

第 78 回日本選手権京都府予選競技上の申し合わせ事項

1 会場

- ① 競技会場と各会場の開館時間は以下の通り。
7月4日(土)田辺中央体育館 13時00分から準備を開始する。
- ② 2試合目のチームは13時に集合し、会場設営、コート設営を担当する事。最終試合のチームは撤収を担当する事。
- ③ 休憩時間(ハーフタイム)のコートの使用は、次の試合のチームの練習に使用する事ができる。
- ④ アリーナ内での、観戦・待機の禁止。次の試合の2チームはコートの空きスペースを練習で使用出来るが、ボールの使用は禁止、声を出す行為の禁止、音を使う行為の禁止。
- ⑤ 会場内での2足制は厳守する事。
- ⑥ 加算式電光掲示板を公示時計とし、競技の終了合図はブザーで行う。
- ⑦ 各チーム日程表の割り当てに従ってオフィシャル(4人)と得点(2人)を担当する事。
- ⑧ 松ヤニ、松ヤニスプレーの使用は禁止。
- ⑨ 大会本部はアリーナ内に設ける。

2 順位決定方法

昨年度の第1位のチームをシードとするトーナメント方式。

3 試合時間

25分(前半)–10分(休憩)–25分(後半)

上記の競技時間で決しない場合、5分間の休憩後、

5分(前半)–1分(休憩)–5分(後半)の第1延長を行う。それでも決しない場合、

代表者3名による7メートルスローコンテストを行い、勝敗を決定する。

5 トス、ユニフォーム確認

- ① トス及びユニフォーム確認は前の試合のハーフで行うが第1試合は開始30分前に行う。
- ② 各チーム、試合エントリーするメンバー表と登録証とCP、GK、それぞれ2色ずつ、計4色のユニフォームを持参する事。登録証は試合終了後、返却します。
- ③ ユニフォームの規則は日本協会の競技規則に従う。

6 メンバー確認

- ① 登録証の確認を受けたチーム役員5名と選手16名が交代地域に入る事ができる。

- ② その他、公式記録用紙に記載されている者だけが交代地域に入る事ができる

7 チーム役員

- ① チーム役員は A・B・C・D・E カードを着用し、試合後に返却する事。チーム役員が選手として、試合に出場する場合、カードはベンチに置く事。
- ② チーム役員は相手チームのコートプレーヤーと同色のウェアを着用してはならない。
- ③ 試合前にチーム代表者はチーム役員の氏名及び選手の氏名と番号が正しく記載されているか確認しサインする事。
- ④ チーム役員のみがタイムカードを使用する事ができる。

8 大会使用球

- ① 日本ハンドボール協会検定球を使用する。モルテン
男子・3号球 A5000
女子・2号球 A5000

9 その他

- ① 最新の日本ハンドボール協会競技規則とこの申し合わせ事項と大会要項に基づいて行うがビデオ判定は行わない。
- ② 交代地域から競技の録画や写真撮影を行う行為の禁止。
- ③ 大会期間中の役員・選手の行動、ケガ等についてはチームで責任を持つ事。
- ④ 各チーム第1試合の前に参加料を大会本部に持参する事。
- ⑤ 各自で出したごみは必ず持ち帰る事。